MR さん

肝Coこんな活動も



全国の肝炎医療コーディネーター(肝 Co)から集めた肝 Co 活動。 予防からフォローアップまで、ステップごとにまとめました。 普段使いに、また、活動のステップアップにご利用ください。

労務上の規定により一部活動に悩まれることがあると思います。 まずは個人として、そして MR として無理せずできる活動から行いましょう。



 \approx

予防

肝がん肝硬変予防のため **肝炎の正**しい知識を多くの方に普及する

MR さん だからこそ

社内・社外での肝 Co 活動の普及

- 会社内で肝 Co について説明し、スタッフの理解を深める。
- 自社主催の肝炎に関する講演会を医療機関へ案内し、参加を促進する。(肝 Co 研修を受 講することで説得力を高める)

啓発イベントと情報共有

- 啓発イベントに個人として積極的に参加し、活動をサポートする。
- 訪問先で肝炎の情報を伝え、理解を広める。
- 肝 Co の活動を医療スタッフに紹介し、活動の重要性を伝える。
- 該当する肝炎関連情報(話題やイベント日時など)を SNS 上でシェアし、啓発活動の輪 を広げる。

研修会や講演会での連携

- 研修会で肝 Co と連携を図り、肝疾患に関する知識を共有する。
- 肝 Co の活動事例を講演会などで広め、普及を促進する。

÷0;

医薬品・制度変更の情報提供

- 薬剤や制度の変更に関する情報を医療機関や薬局に報告し、関係者への周知を行う。
- 自社で作成する啓発資材に対し、分かりやすいアイデアや要望を提供し、質の高い資料作 成を支援する。

その他の情報提供と支援

- 肝疾患領域以外の医療従事者にも肝炎に関する情報を提供し、幅広い理解を促す。
- 肝がんや肝硬変に関する医療情報を共有し、医療従事者間の連携を強化する。







肝炎ウイルス検査の受検勧奨を行う

MR さん だからこそ

肝炎ウイルス検査の推奨

- 身近な家族、親戚、知り合いに肝炎ウイルス検査の重要性を説明し、受検を勧める。
- 会社の健診で肝炎ウイルス検査の受検を促し、予防と早期発見を推進する。

無料検査施設への案内

- 肝炎ウイルス無料検査を実施している施設を案内し、患者さんや関係者が適切な検査を受 けられるよう支援する。
- 自社職員が無料肝炎検査を受けられるよう、関係部署と協力して環境を整える。

啓発資料の配布と情報提供

- 非専門医療機関や無料検査施設での肝炎ウイルス検査促進のため、ポスターや啓発資料の 配布を行う。
- 非専門医療機関や無料検査施設にて未受検者への受検を勧め、検査の重要性を広める。

MFMO







:0:





肝炎ウイルス検査陽性者に肝臓専門医での精密検査を勧める

MR さん だからこそ

非専門医療機関への情報提供

● 非専門医療機関に対し、院内拾い上げの仕組みや肝炎検査陽性者の対応方法について情報 を提供する。

講演会と啓発活動

- 肝炎に関する講演会を企画・実施し、医療機関へ案内して参加を促す。
- 講演会を通じて、院内拾い上げやB型肝炎再活性化に関する知識を医療従事者に啓発する。

患者さん説明用資材の配布

● 肝疾患に関する患者さん説明用の資材を担当医療機関で配布し、患者さん理解を促進する。

専門医療機関での情報提供

- 専門医が在籍する病院において、他診療科の医師や医療スタッフに肝炎に関する情報を提 供し、医療現場の知識を深める。
- 肝疾患領域所属以外の医療従事者に対して、「奈良宣言」や抗体検査結果告知の必要性に ついて情報を共有する。

医療機関間の連携促進

● 非専門医療機関と専門医療機関の連携を支援し、肝炎患者さんのスムーズな診療につなが る仕組みを整える。

MEMO











肝炎の治療を勧める

MR さん だからこそ

医師や薬局との連携と情報提供

- 非専門の医師に対し、最新の治療方法について説明し、知識を共有する。
- 医療機関と薬局の連携を促進し、患者さん支援の強化に寄与する。

資材作成のための情報収集

- わかりやすい啓発資材作成のため、必要な情報を収集し、活用する。
- 肝臓病教室に参加し、患者さんの体験談を聞いて資材作成の参考とする。

治療継続のための支援

● 治療継続のための資料やパンフレットを薬局にも配布し、協力を依頼する。

:0:

● 治療中の患者さんの状況を確認し、必要な情報(例:副作用マネジメント)を提供する。

MEMO







フォロー アップ

肝がんの早期発見のため定期的な検査を勧める

MR さん だからこそ

定期検査の必要性周知

● 定期検査の重要性を広めるため、講演会を実施し、医療従事者や患者さんの関心を高める。

フォローアップの案内

● フォローアップの必要性をかかりつけ医やかかりつけ薬局に案内し、継続的な支援体制を 整える。

患者指導せんの配置

● SVR (治療成功後) の患者さんにフォローアップの重要性を伝えるリーフレットを処方医や薬局に配置し、患者さんが適切なケアを受けられるよう支援する。

非専門医への情報提供

● 定期検査の助成制度について非専門の医師に紹介し、制度の利用を促進する。

資材作成のアイデア提供

÷0;

● 製薬会社として、定期検査のサポートができるような資材作成のアイデアを提供し、患者 さんと医療従事者の双方に役立つ資料を作成する。

MEMO





